

工業技術新聞

発行所
工業技術新聞社
大阪市福島区吉野2丁目
15番1号(松井ビル)
電話06(6225)0355(内)
購読料1年12,000円
毎月20日発行

業務改善や付加価値の向上に役立つ

製造現場に
おける **センサーデータの解析サービス**

システム計画研究所

システム計画研究所 などを図るようになって
(東京都渋谷区桜丘町二
三・三三・第2カサヤビ
ル、☎〇三・五八九一
〇二四一)は、六月五日
〜七日まで東京ビッグサ
イトで開催された「Sm
art Sensing」

で、同社が提供するセン
サーデータの解析サービ
スを紹介し、来場者の注
目を集めた。

展示会ブースでのセンサ
ーデータ解析状況



製造現場へのIOT 導入を支援する

実際のデータ分析や要
件に基づいたシステム開
発の委託にも対応。クラ
ウド環境構築をはじめ、
収集したデータの分析・
レポートニング、AIモ
デル構築、リリースを前
提にしたバックエンドの
システム開発など、ソフ
トウェア開発経験を基
に、幅広い対応が可能に
なっている。

また、どのように新し
い価値を創造するかとい
ったファーストステップ
のアドバイスからデータ
収集のコツ、自社開発を
実現する環境構築のノウ
ハウなどコンサルティング
も提供。現場技術者の
デイスカッションも行う
などAIによる業務の向
上、付加価値の向上をサ
ポートする。

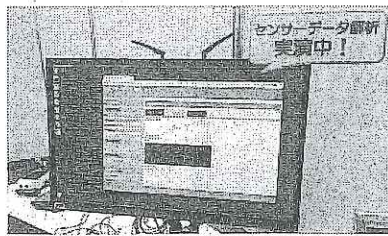
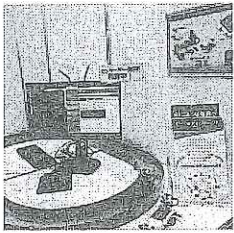
同展示会ではブース内
で実際にセンサーを搭載
した自動車の模型を動か
し、取得されたセンサー
データを可視化した他、
その解析事例も紹介して
いた。

<https://www.isp.co.jp>

あらゆる事業でIT化
が進む現在、製品・部品
の製造現場にもIOTが
導入されはじめ、加工時
における加速度や角速度、
照度、震動などをセン
サーでキャッチし、得
られたデータをリード
バックすることで加工作
業の効率化や品質の向上

同社では、製造現場の
センサーから得られた様
々なデータを解析するサ
ービスを提供。大量に蓄
積されたデータをきめ細
かく解析することによ
り、加工状況を精細に認
識できるようになり、加
工精度の向上はもちろん
加工ミスを低減できるな
ど、IOTを活用するシ
ステム構築の支援を行
う。

展示会ブースでのセンサーを搭載した自動車の
模型①とデータ解析画面②



同サービスは、①顧客
担当者と共にデータを精
査し、データ活用の内容
・手法などを検討②分析
対象を設計・解析し、計
測作業を実施③必要に応
じてツール・システム化
を実施④解析結果を分析
・検証して次の行動につ
なげる—というプロセ
スを進める。

